

修学旅行、



彼女奪られる

熱帯夜



あれ…何これ？

何で私…セックスしてるの？

おちんちん挿入れられて
こんなに喘いで……

ああ……！

んう

それに熱い……！全身から
汗が吹き出ているのが分かる

んあっ

ああっ

お腹苦しい……痛い……
でもなんだろう……すこく……



大きい体…
暗くてよく見えない…

はあっ

ズ
ズ

ズ
ズ

ズ
ズ

はあっ
はあっ

怖い……
こわいの……っ

怖くて重くて痛くて
苦しいのに……っ

はあっ

ヒ
ホッ

ヒ
ホッ

ヒ
ホッ

あっ

セックス……っ

気持ちいい……！

あっ……！

ビ
ッ

ビ
ッ

気持ちよくて……っ
頭真っ白になってる

私…何で…っ
これ気持ちいい…



ああ…また…
意識が…っ

ザザ——…

あ……

波の音が聞こえる…

ああ、そうだ…！
さっきまで海にいたんだ…

ザザ——…



わー!!

すごいね!
綺麗ー!!

こんなに透明な海
初めて見た!

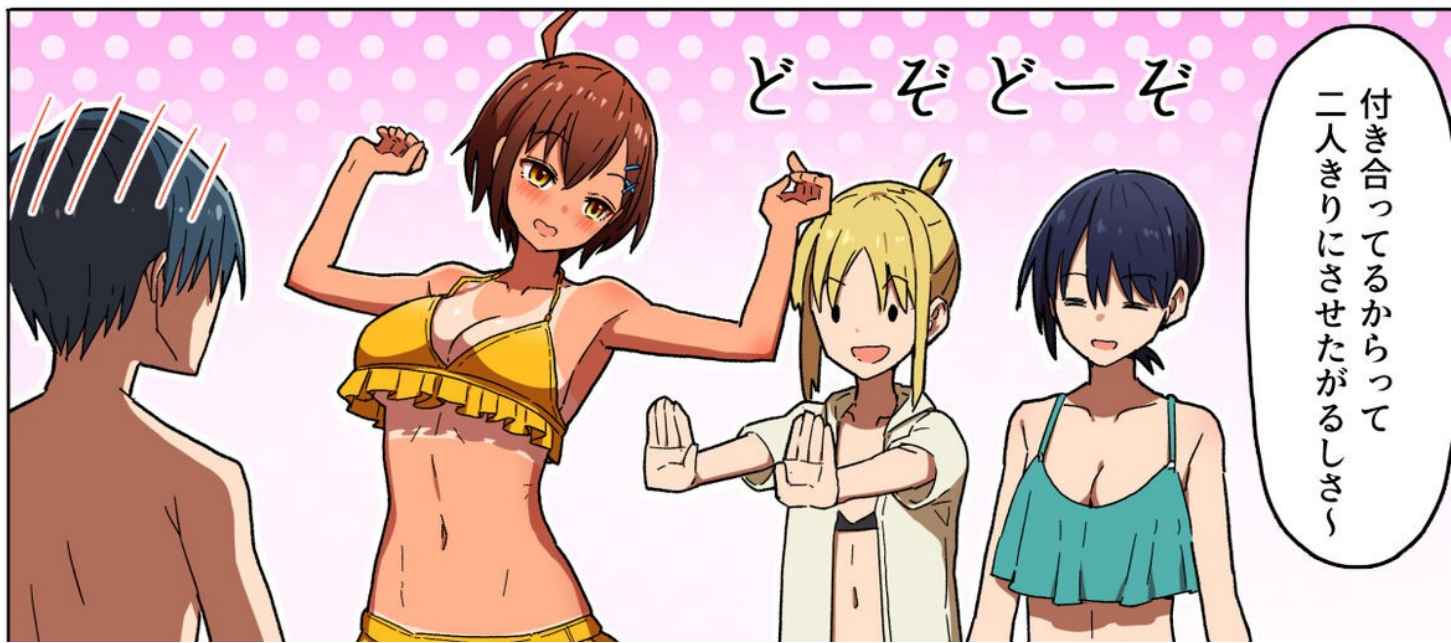
私の名前は高瀬ユカリ
今日は修学旅行で海に来ています

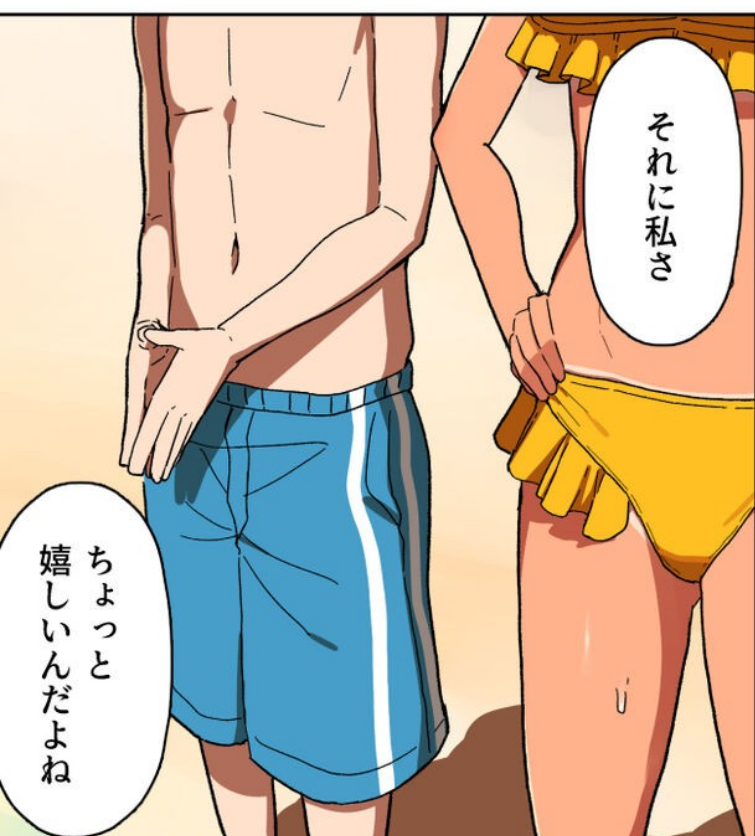
ザザー..

ユウイチくんも
早く早くっ!

日焼け止め塗ったー?
それ以上焼けても知らないよ

いいよいいよ
そんなの





ユウイチくん
に告白されるまで…

こうやって恋人と一緒にいるのが
楽しいなんて分かんなかったし

あの日、初対面でいきなり
告白してきたよね

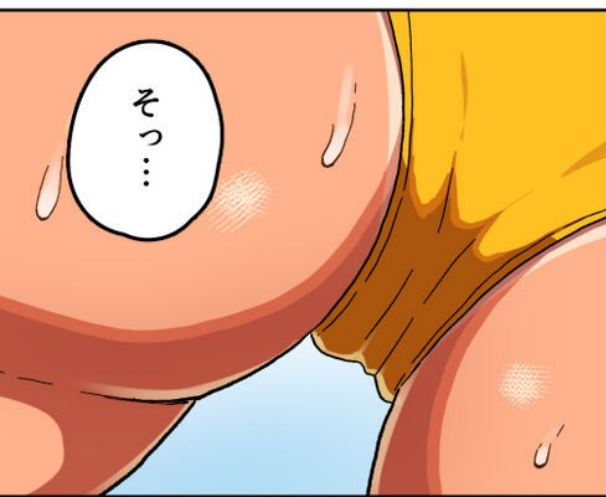
う…
ごめん

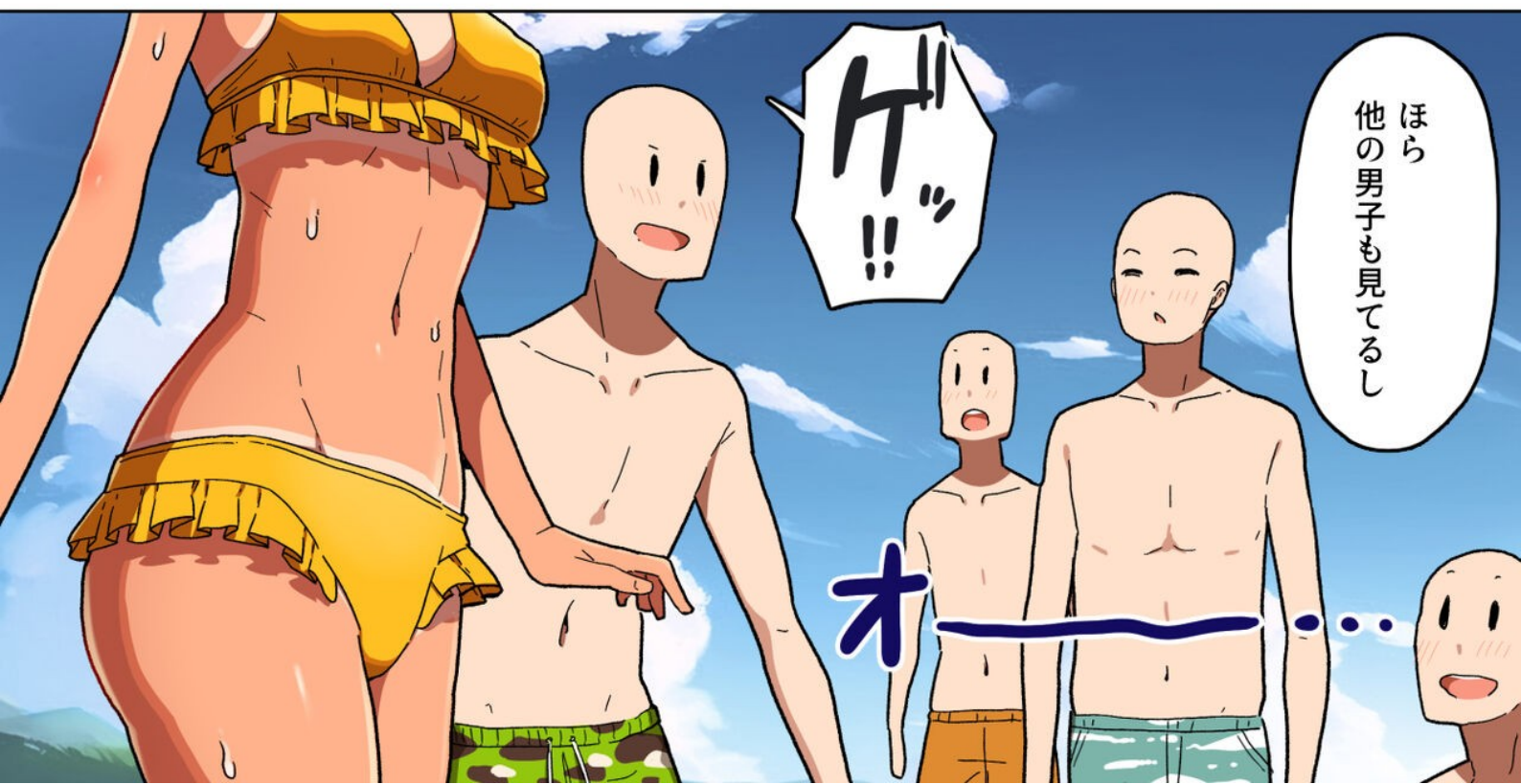
うん、はじめは
ただ驚いてた…

私、いつも男扱い
されてきたからさ…

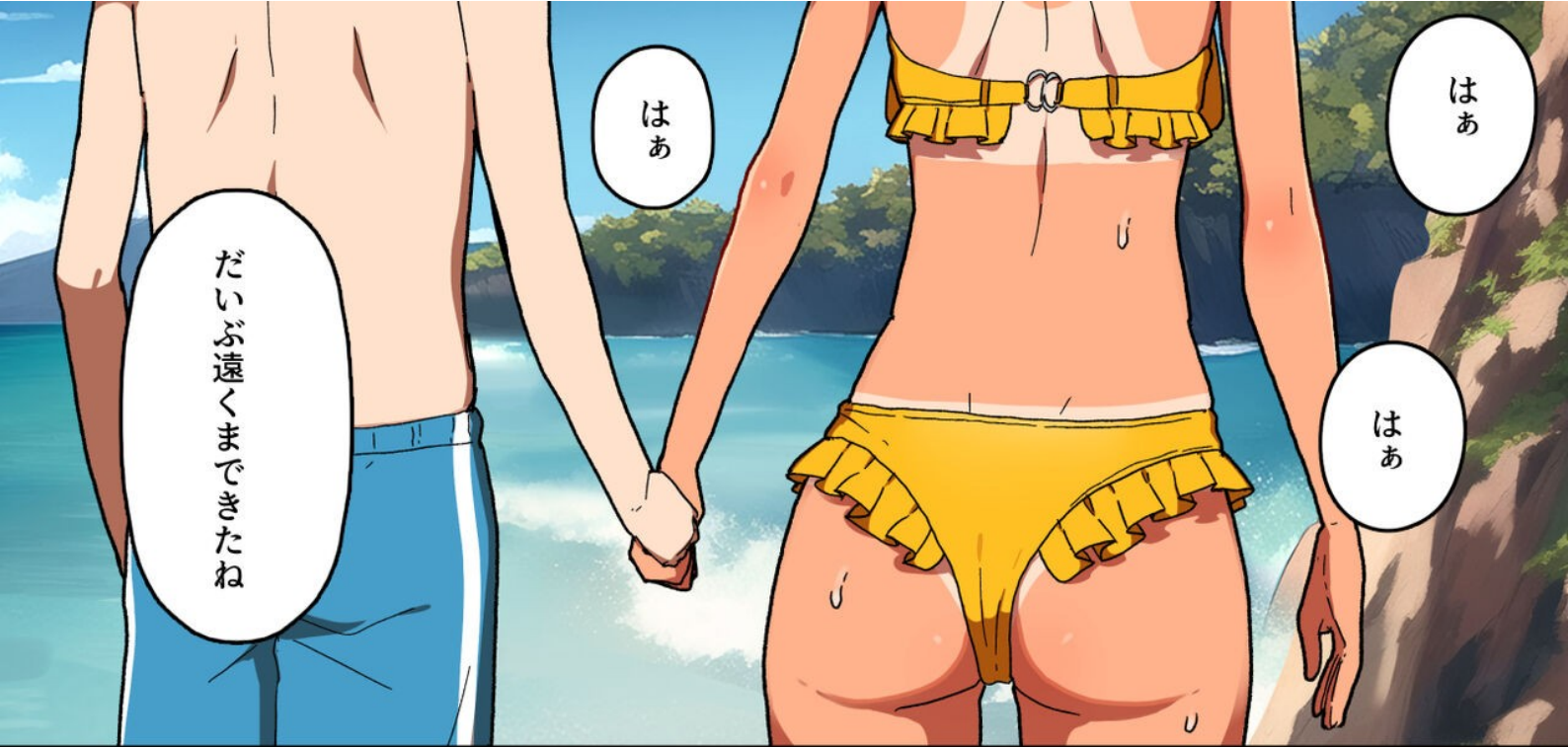
やっぱり
すごく嬉しかったんだ

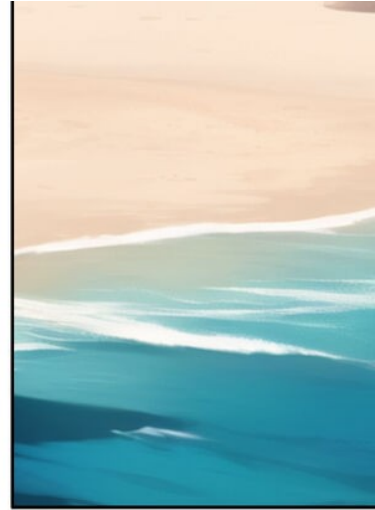














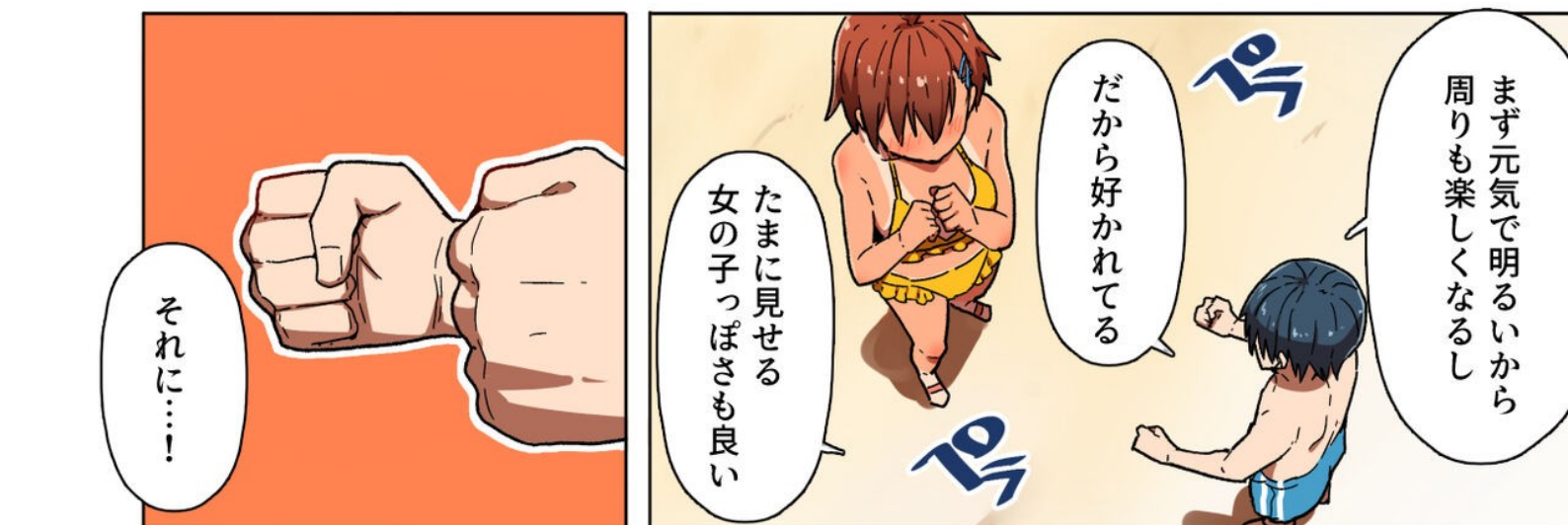
うんっ…そうだよ…！
はっきり言わせてもらおうと

へ…

君は鈍感すぎる
自分の魅力に…！

キ

リッ



まず元気で明るいから
周りも楽しくなるし

だから好かれてる

たまに見せる
女の子っぽさも良い

それに…！



それになにより
すごくかわいい！

ふあ！？

目が大きくて
まつげも…

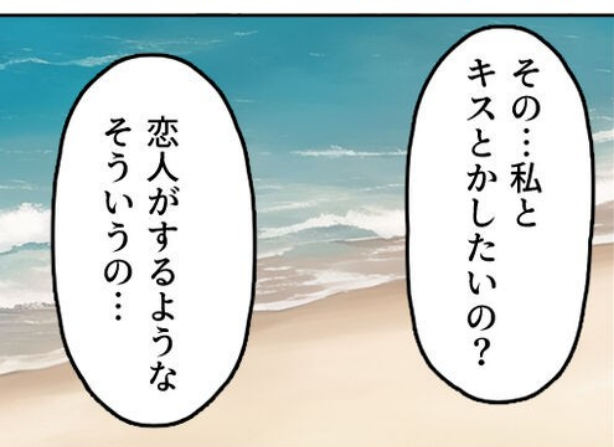
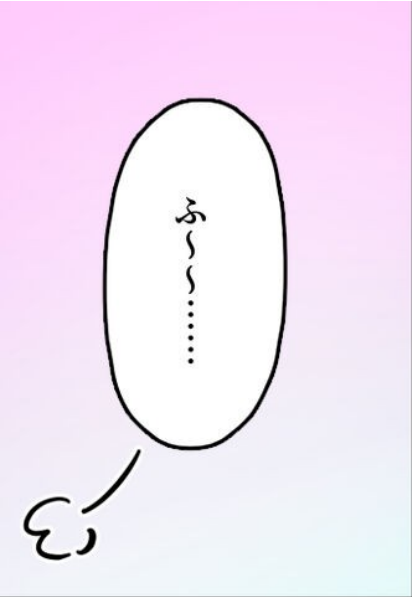


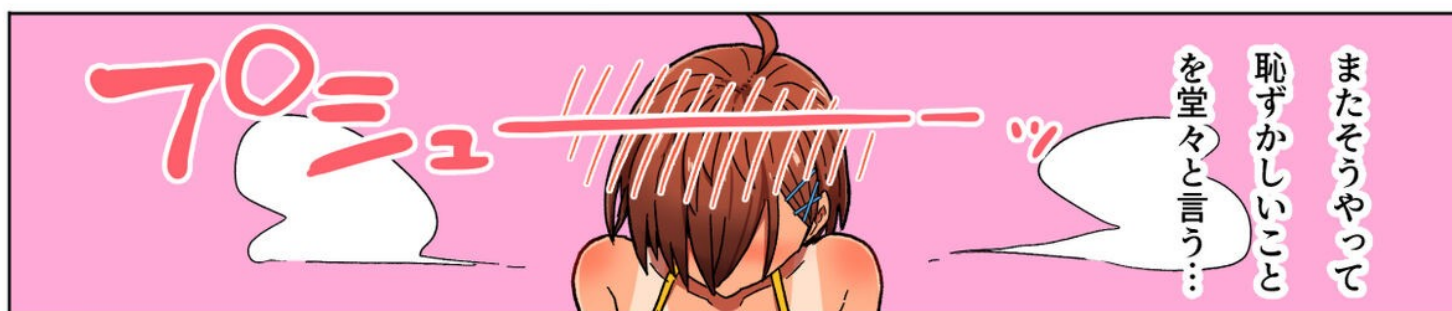
こういう嫌味のない
無垢なあざとさとか

えっ

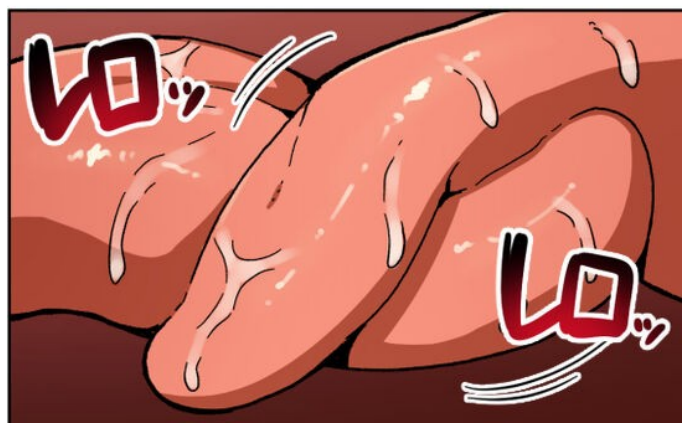
ふえ！？

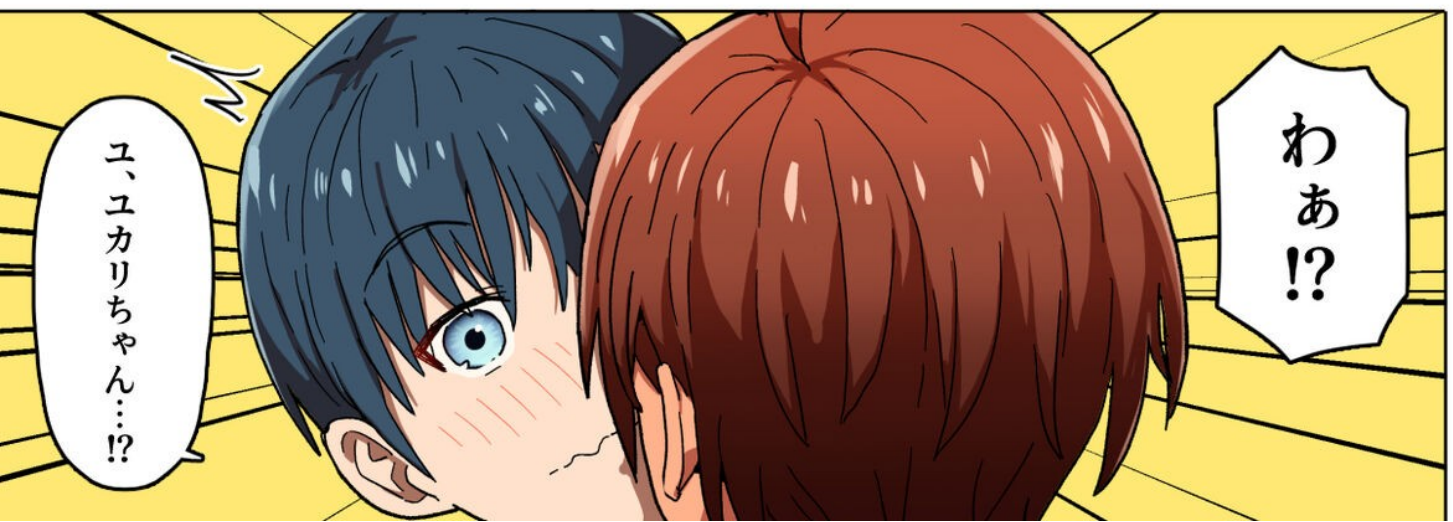
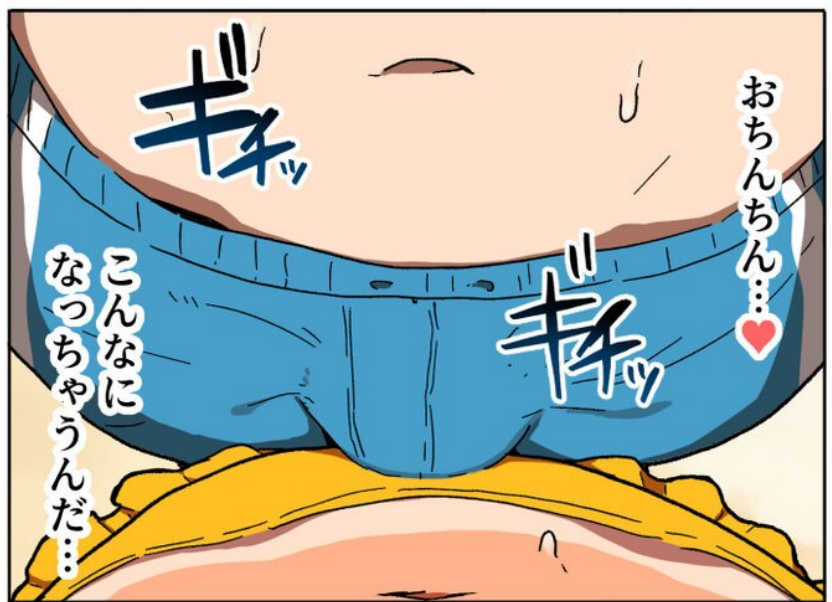
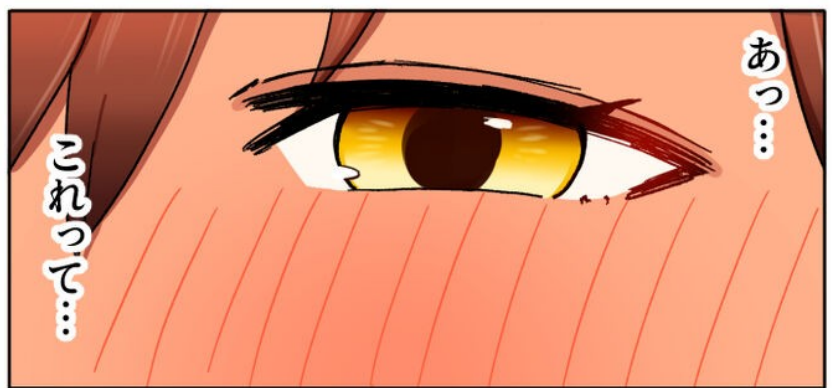
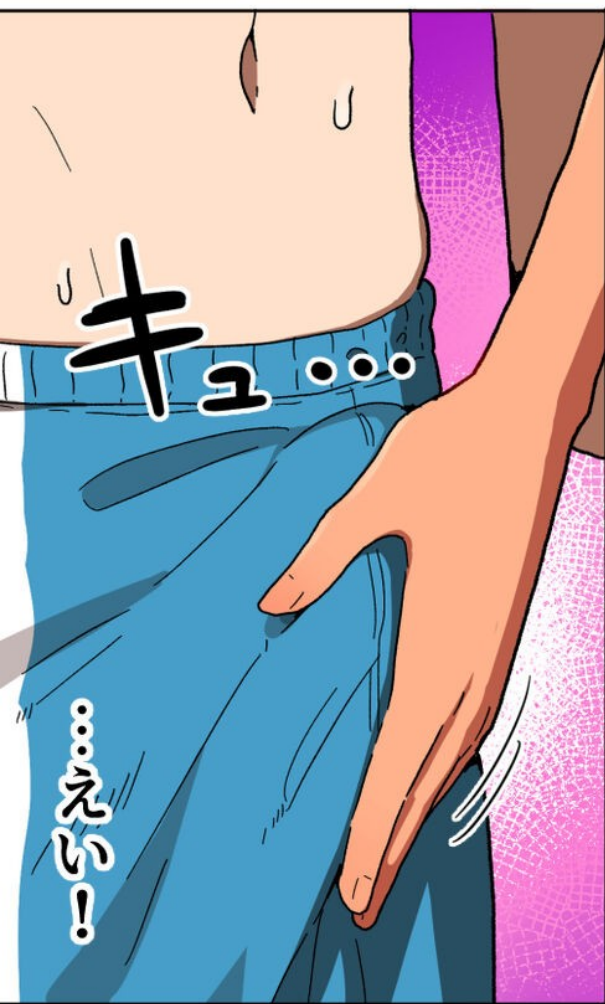
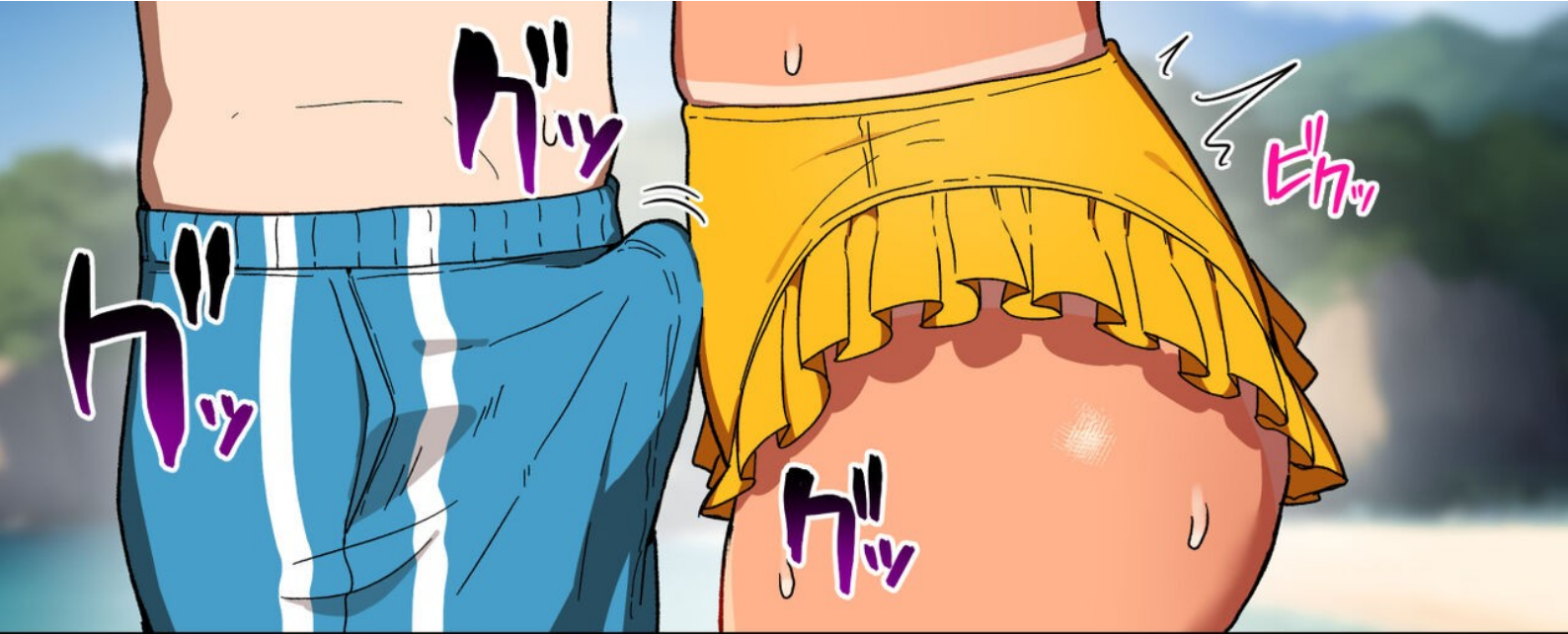
頼りがいあるのに
たまに小動物っぽくなるし

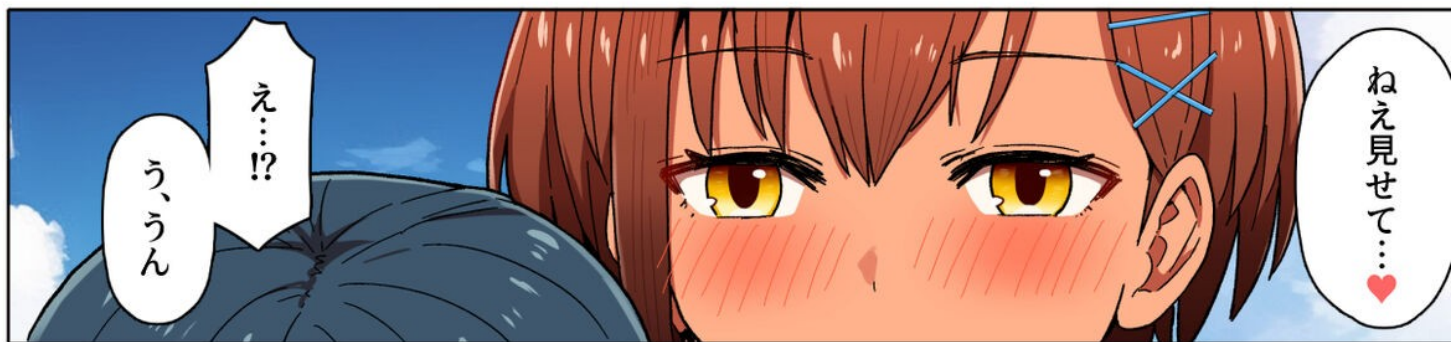
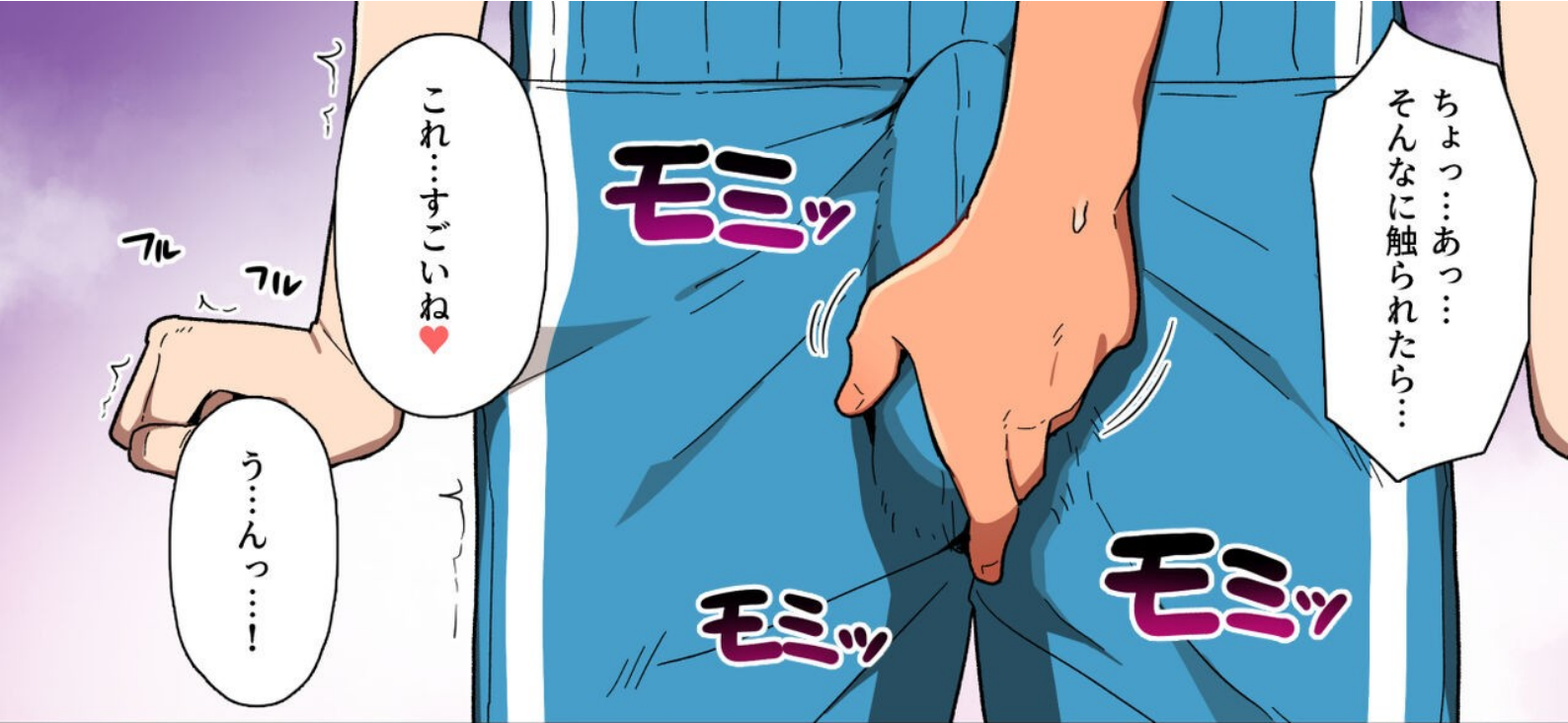




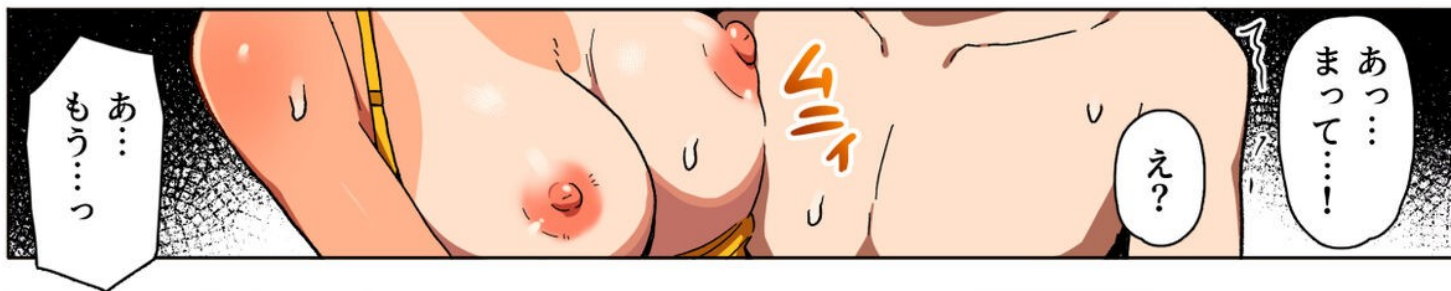
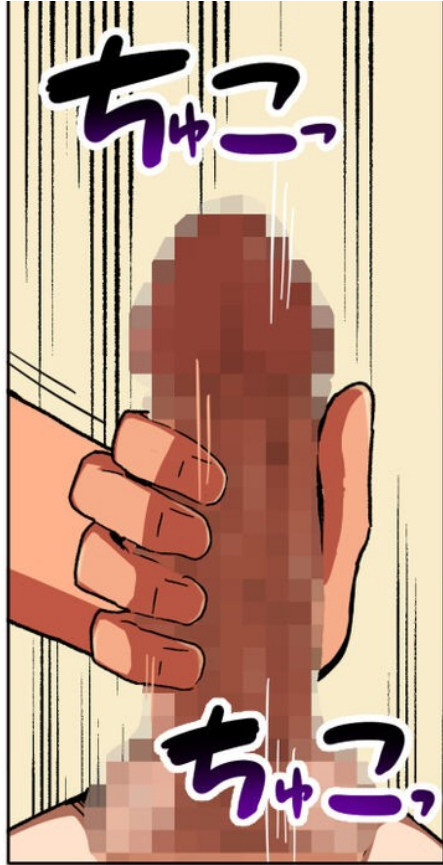


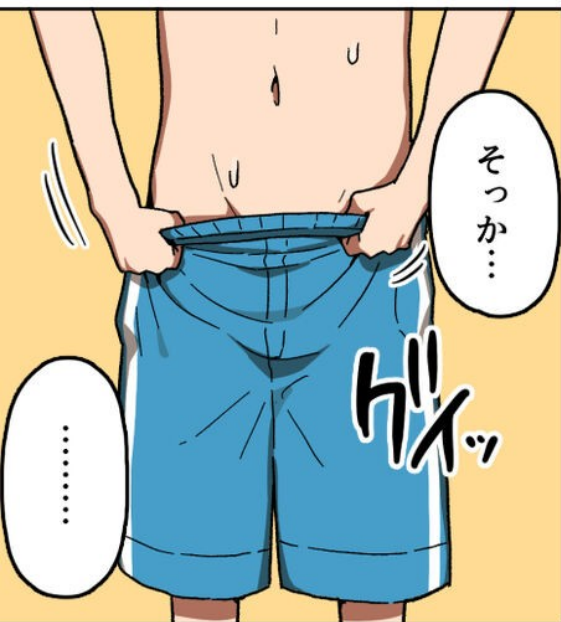












そうだった…
ユウイチくんと海にいたんだ

あんなに嬉しかったのに…
幸せだったのに…なんで私…

その後…

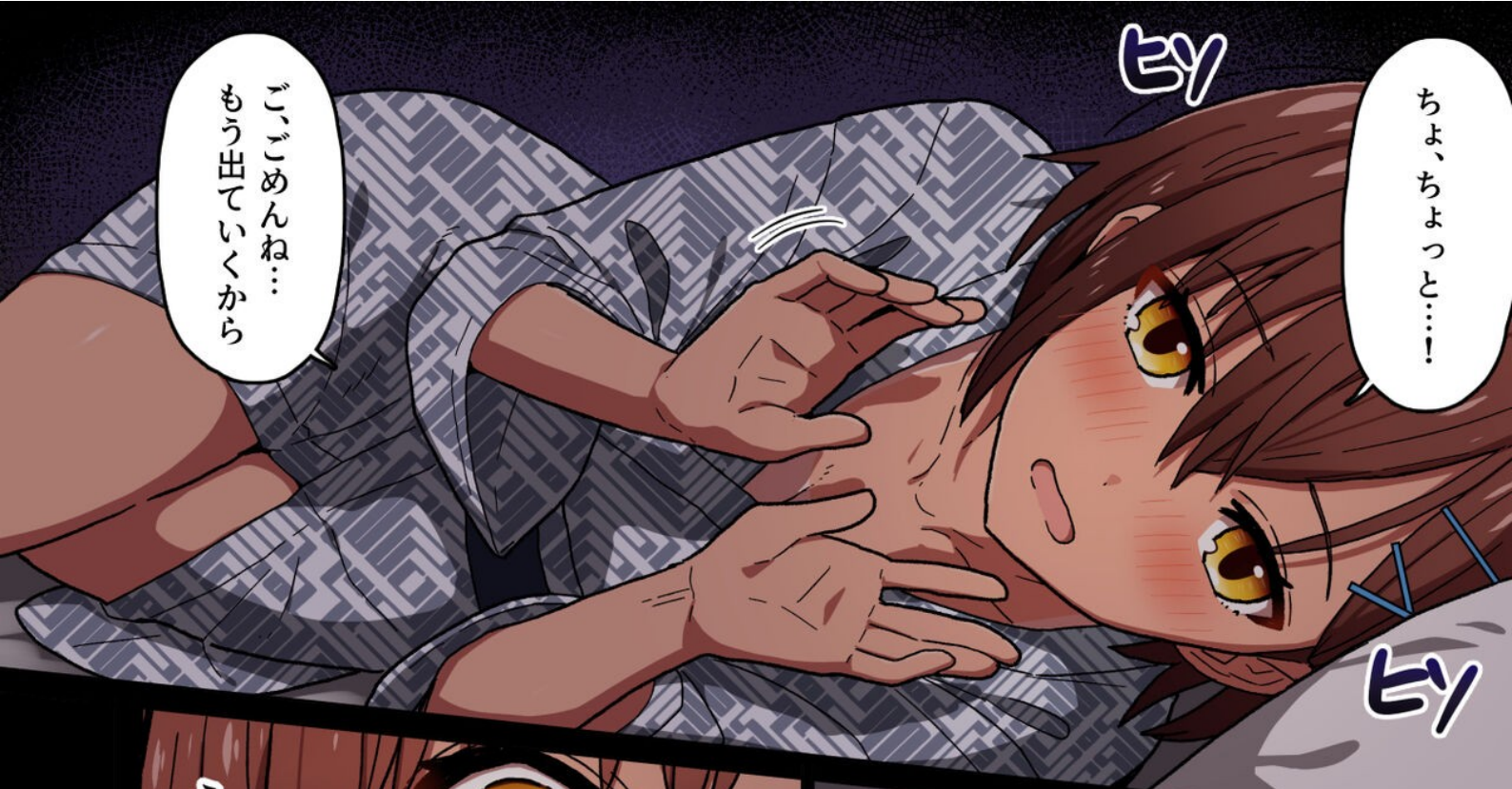
みんなに合流してその後は…

夜の旅館で…
ユウイチくんに会いに行ったんだ

あわよくば…
さっきの続きがしたくて





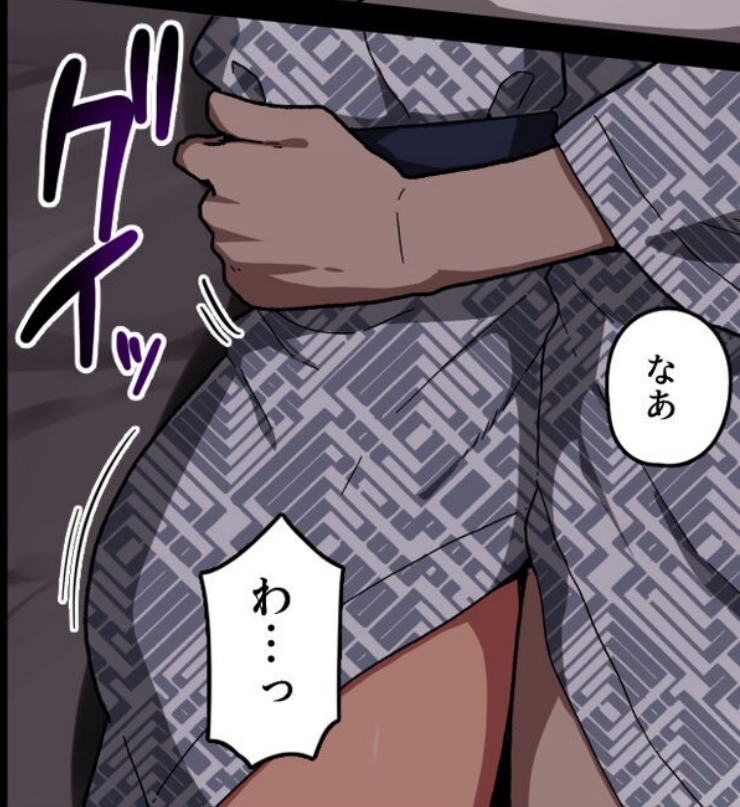


ちよ、ちよっと…!

ごめんね…
もう出ていくから



え…?



なあ

わ…っ



ちよっ…

これって…!



これ、高瀬のせいで
おさまらないんだけど

どうして
くれんの?

ええ…!?
なんで…

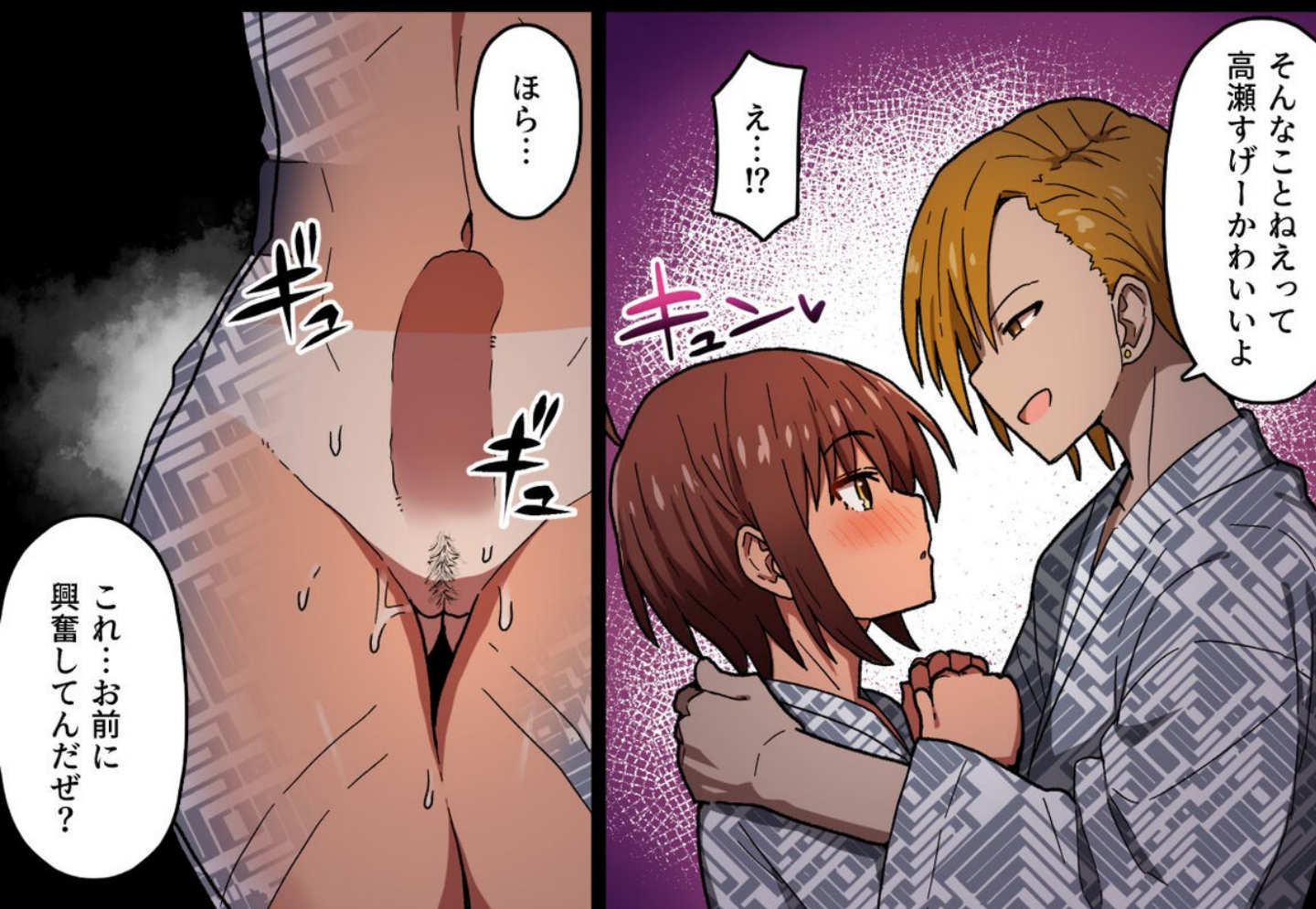
は? お前が胸ばっか
押し付けてくるからだろ



まってよ…
なんでそんな…

それに吉良くん
モテるじゃん…

な、なんで私の
胸なんかで…



ほら…

え…!?

そんなことねえって
高瀬すげーかわいいよ

これ…お前に
興奮してんだぜ?



あっ!?

ちよっ…まって

だから…な?
少しだけだからさ



はあっ...

あっ

ムニニ



や...まっ

ムニニ...



ちょ...待ってって
ダメだよこんな...

へーお前って
意外と胸あるのな

ビクッ

ビクッ

ムニニ

ムニニ

スス...



すげえ汗...あっつ...
お前も興奮してんの？

ち、ちが...!
そんなわけ...

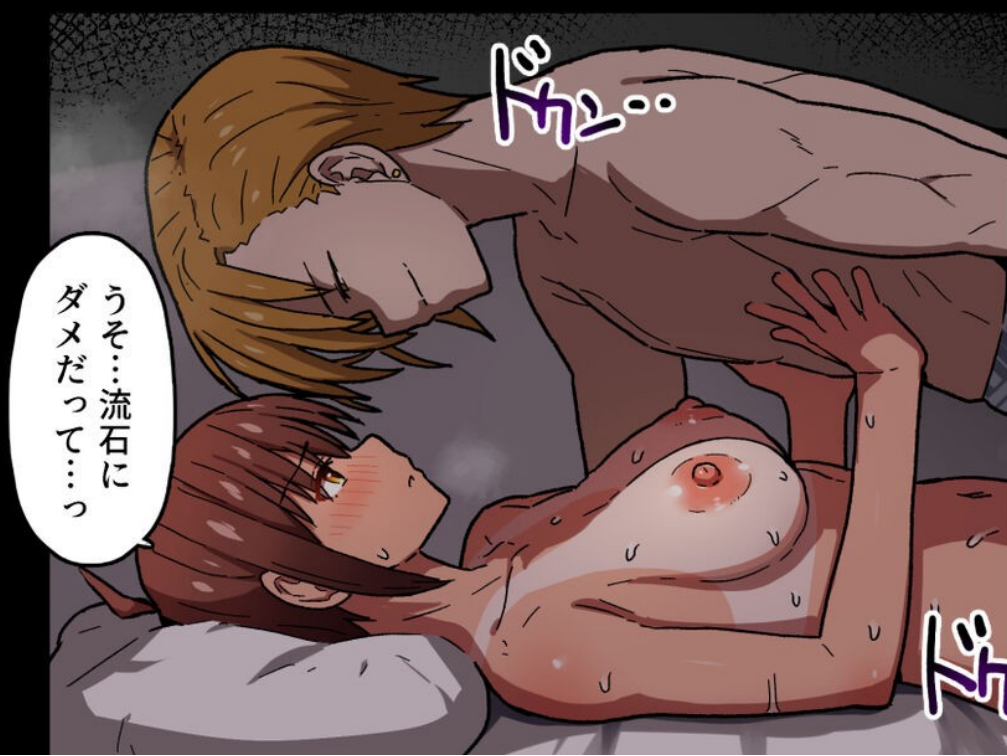
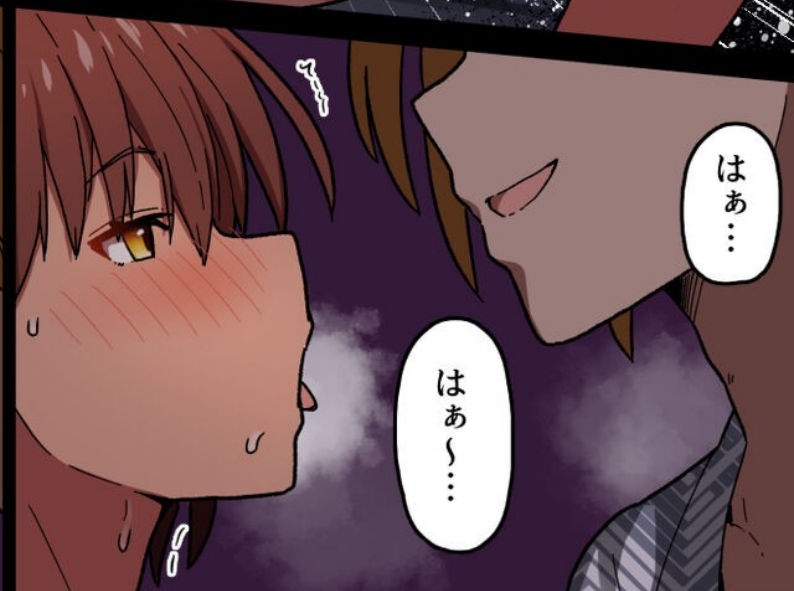
ヒクッ

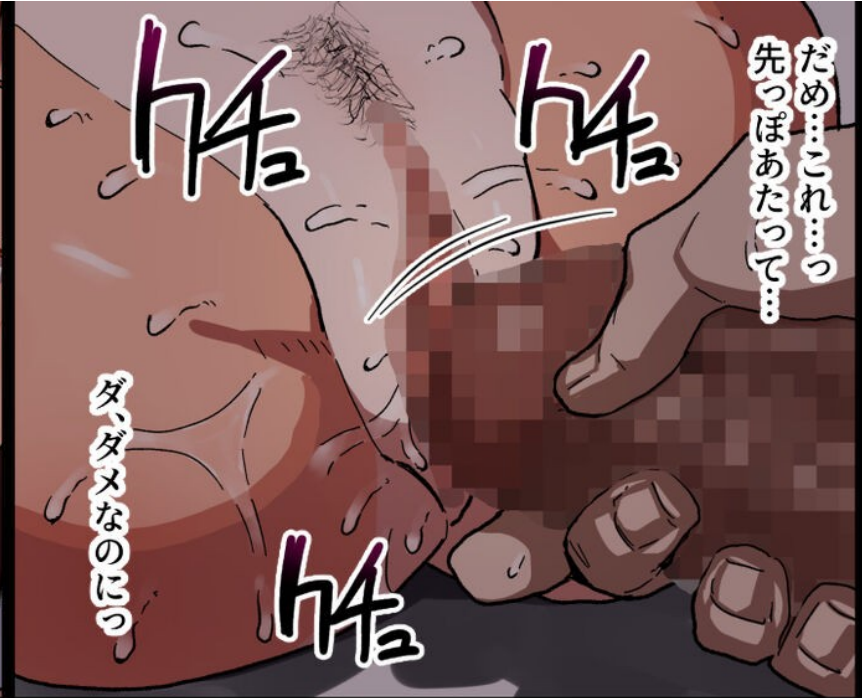
ヒクッ

ヒクッ

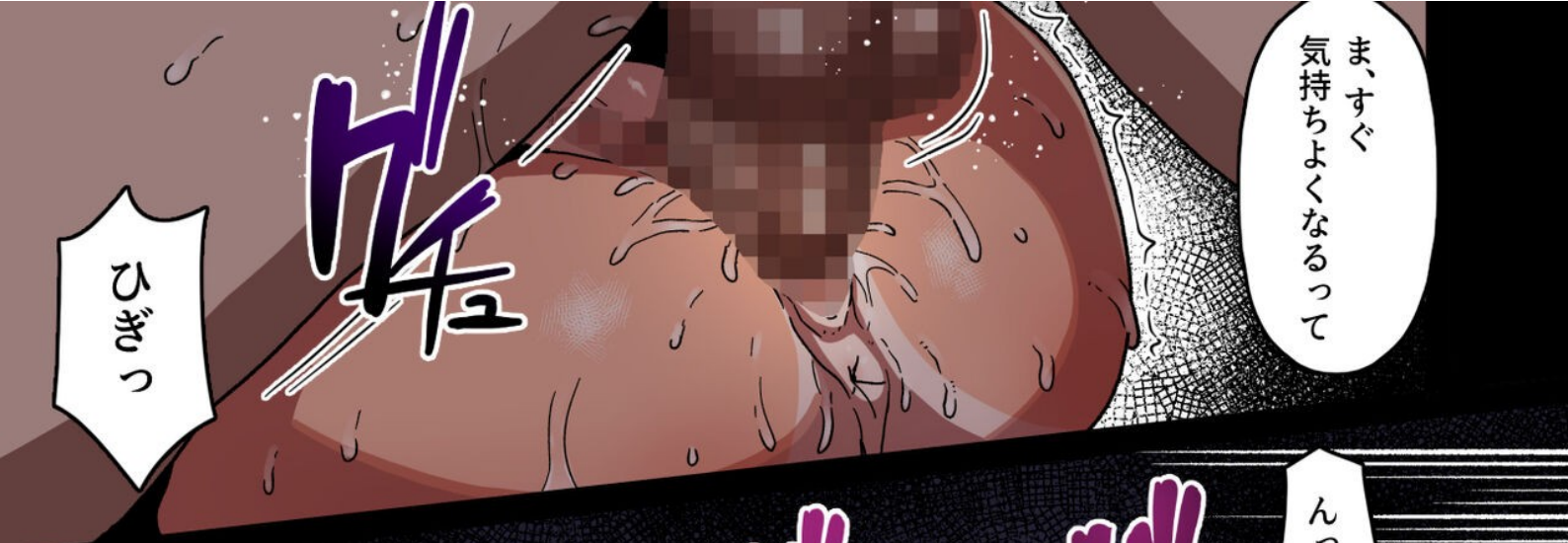
ヒクッ

落ち着けて
ユウイチに聞こえるぞ





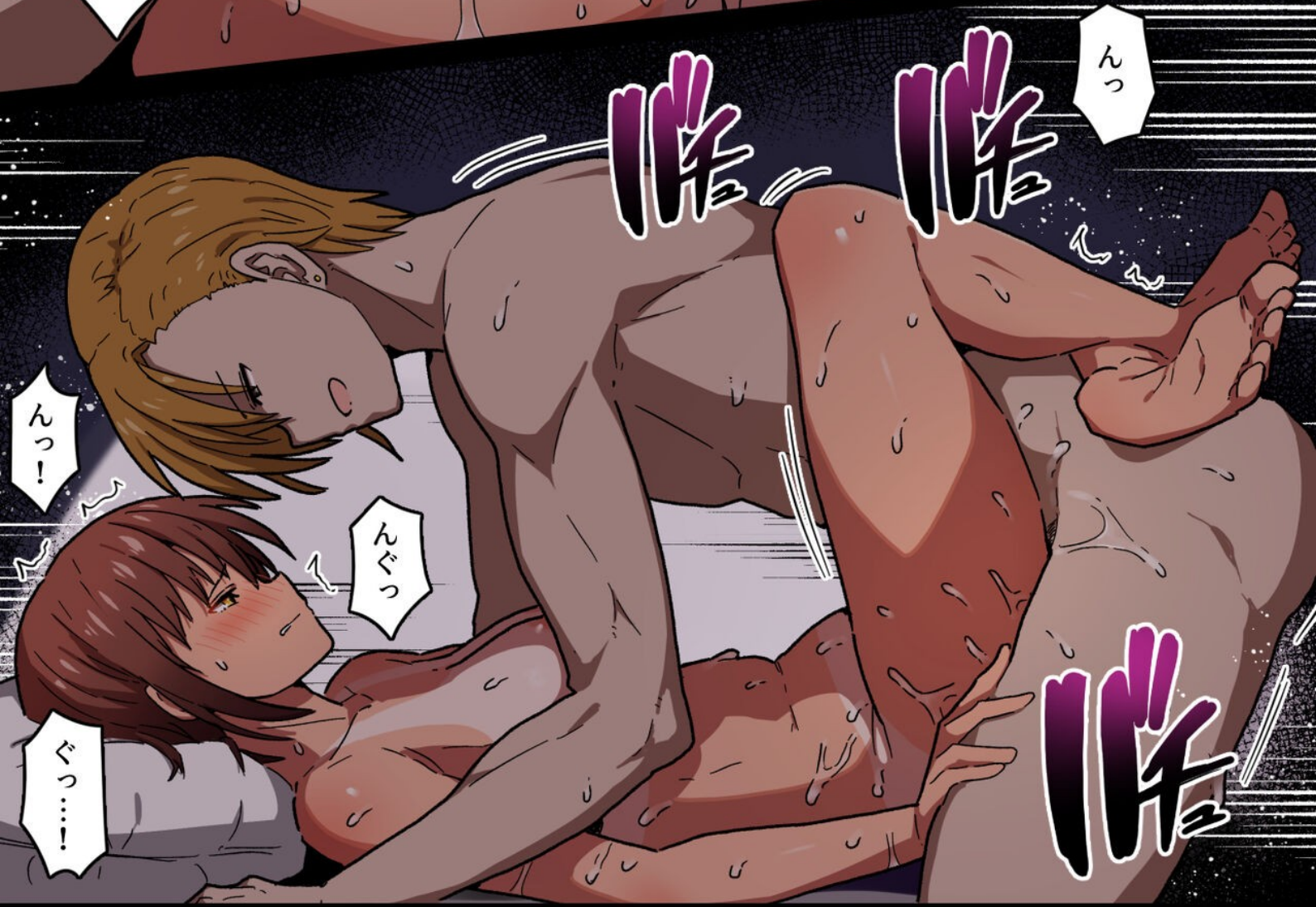




ま、すぐ
気持ちよくなるって

ひびく

ヒュ



んっ

ヒュ

ヒュ

んっ!

んぐっ

ぐっ...!

ヒュ



ふー...っ

ふー...っ!

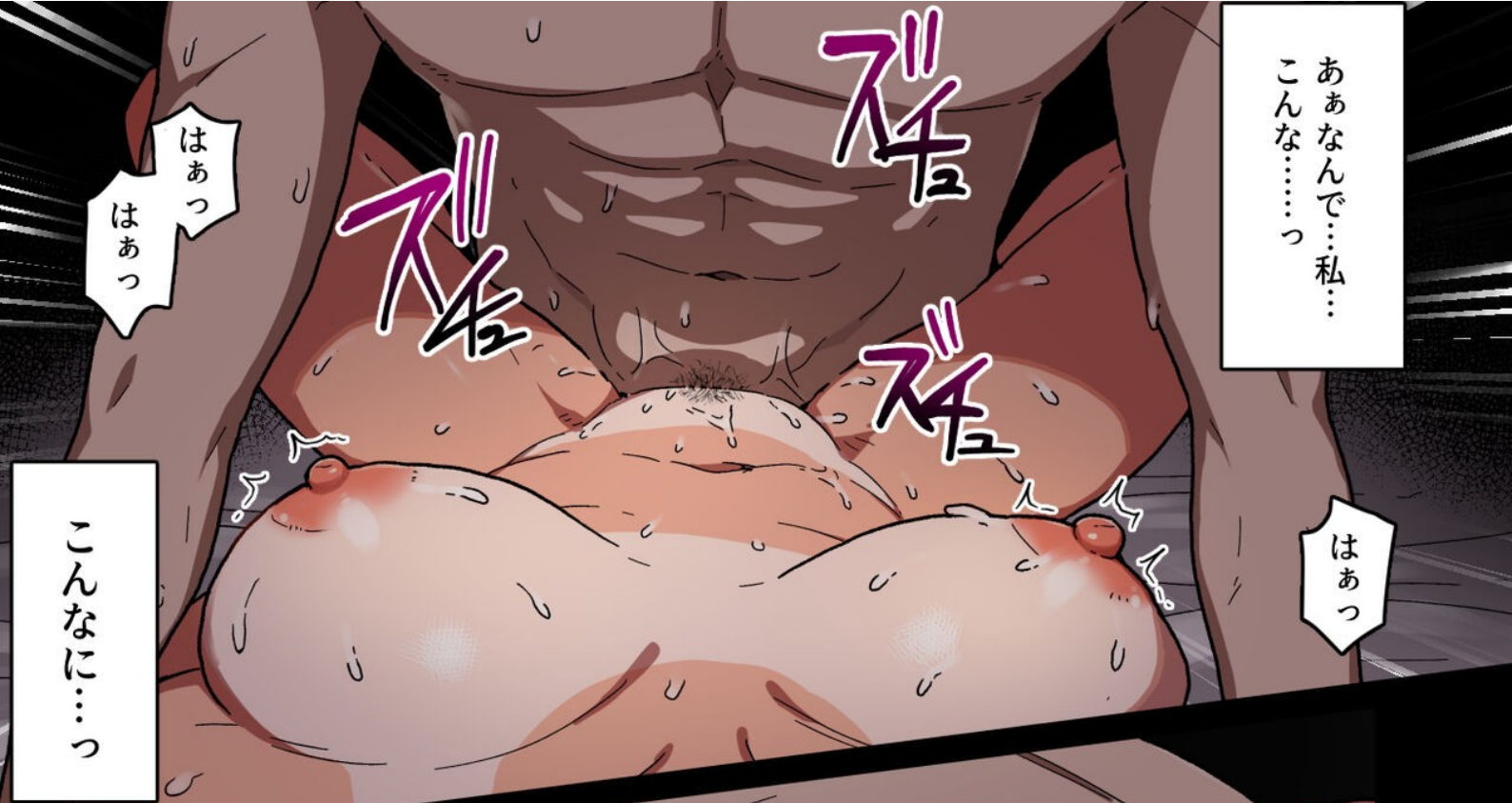
んふう...!!

ヒュ

ヒュ

ヒュ



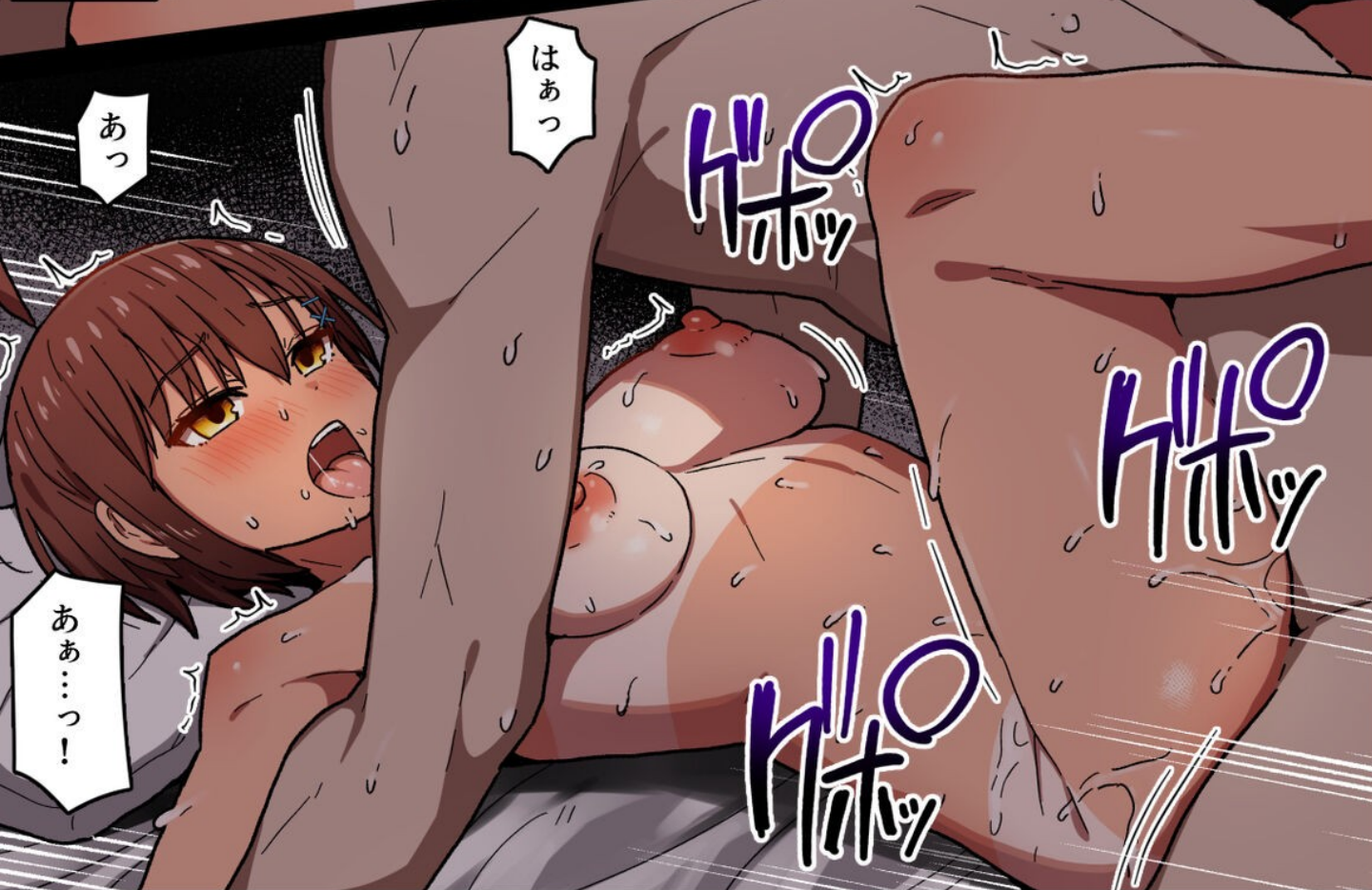


ああなんで…私…
こんな……っ

はあっ

こんなに……っ

はあっ
はあっ



はあっ

あっ

ああ……っ！



はあっ！

あっ……！

はあー……っ！！

気持ちいい…っ

男の子のおちんちんに乱暴に
突かれるのって気持ちいいっ…

熱くて痛くて…気持ちよくて…
何も考えられないっ……!!

ああ…!!

んう

声も…もうっ
我慢できないし…っ

んあっ

ああっ

うんっ…
もう…いいよね……っ









お

わい

わい

わい

あ
あつ...!!
❤

びる

びる

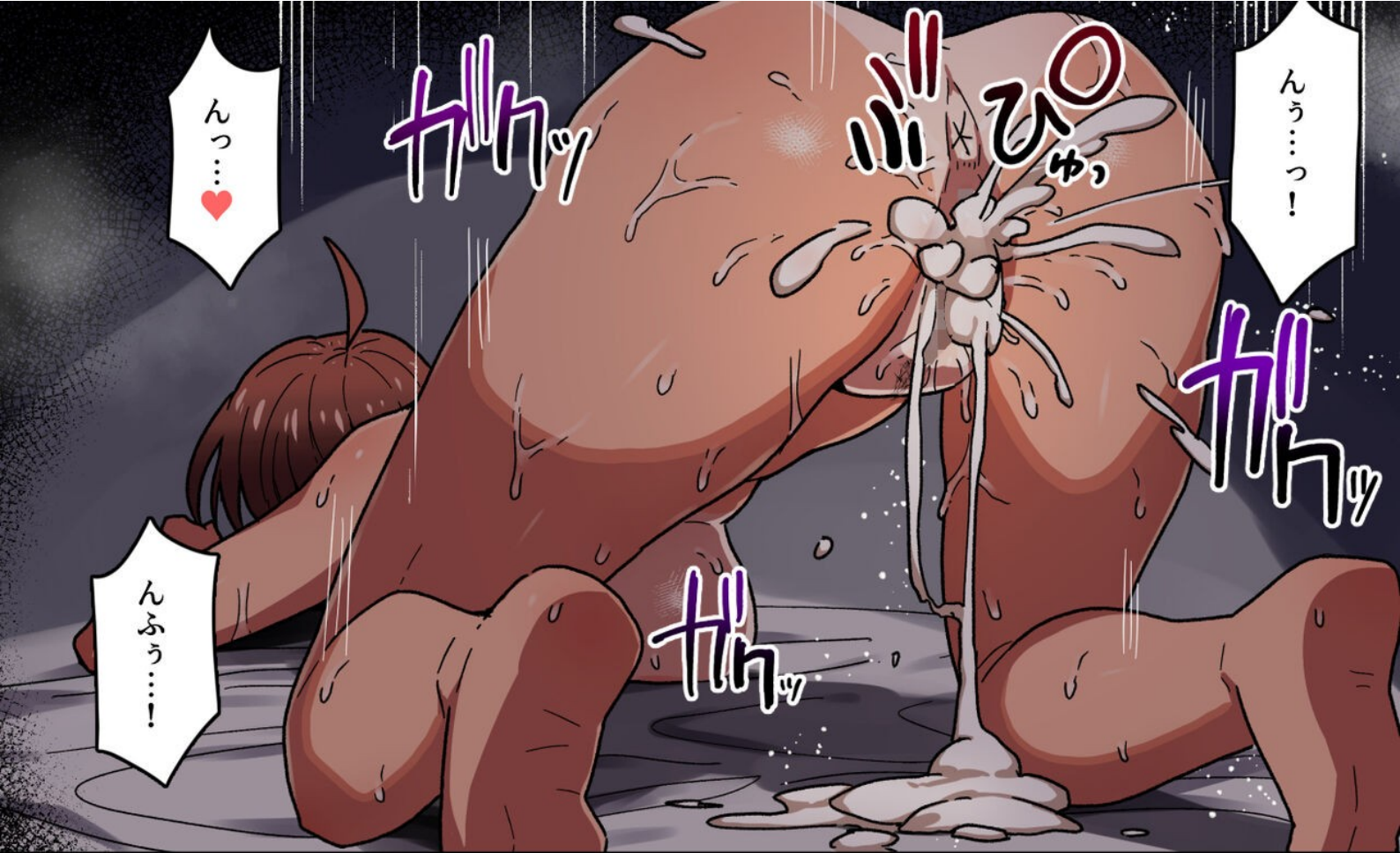
びる

キョレ
キョレ
キョレ

んぐっ...!!

ぐう...

んぐう...!!



それからはあまり覚えていません
ただ三人でセックスをしていました





その後も私は何回も何回も
イってしまいました…

二人の中出しで子宮が
どぷんどぷんとしています

ああ…っ！
❤️

はあ…っ

えひっ

はあ…！
❤️

えひっ

その感覚に慣れてきたころ
朝がやってきました……

それは暑くて
長い夜でした

汗と精液で
どろどろに溶けて

ただ…

あっ

んはあ

私はユウイチのことを
思い出しはしませんでした

ああ
❤️

Fin

奥付

修学旅行、彼女奪られる熱帯夜

発行日：2022年12月18日

発行者：クルマヤ公道

Twitter：@hino_kuruma_ya

Pixiv：@kurumayakoudo

お手に取ってくださりありがとうございます。

今回は元気っ娘の女の子が自分の本性に気が付いて堕ちていくというメス堕ちものになりました。前作の主人公「高瀬ユカリ」の過去のお話です。

前半部分が少し冗長気味になってしまいましたが恋愛パートから後半の堕ち部分までの落差を描きたかったのでこうなりました。

今回のユカリちゃんはかなり「可愛いな」と思えながら描けたキャラクターです。次作もなんとかこの続きを描きたいものです！

モジャモジャのデブ体育教師と温泉でソーププレイとか予定しています。たぶん…

感想、レビューなど頂けると嬉しいです！



